

荻窪の記憶 V

エピローグ・発展と変貌



地下鉄・荻窪駅の開業(1962年)
(写真提供 地下鉄博物館)



完成時のタウンセブン(1981年)
(撮影 松葉襄)



善福寺川と団地(1962年頃)
(杉並区立郷土博物館蔵)

「荻窪の記憶」シリーズの締めくくりとして、
これまで触れてこなかった地域、
戦中・戦後という時間をカバーし、
新たな切り口から荻窪の歴史を振り返ります。

令和5年 1月21日(土) ~ 3月19日(日)



杉並区立郷土博物館
Suginami Historical Museum

分館

QR
コード

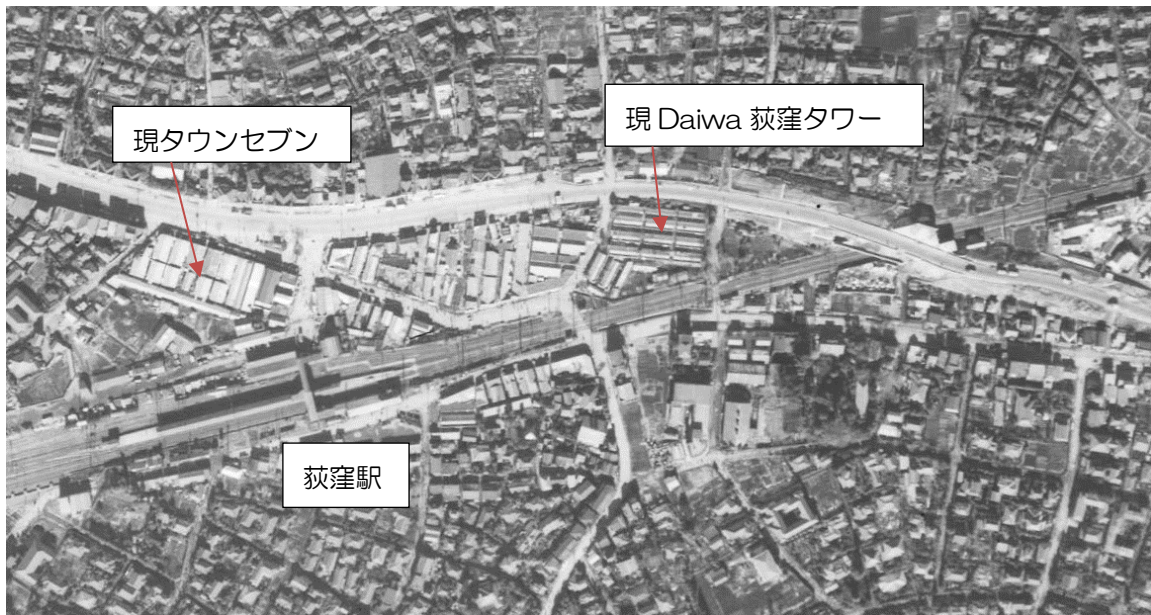
荻窪の記憶Ⅴ エピローグ・発展と変貌

「荻窪の記憶」は、荻窪地域区民センター協議会が地元の皆様のご協力を得て、地域の歴史を掘り起こし、後世に伝えるプロジェクトです。パネル展示はその成果をご覧ください。第五回を迎える今回は、駅周辺をはじめとする地域、戦中、戦後という時間をカバーし、新たな切り口から荻窪の発展と変貌をたどります。

■主な内容

- 第一章 発展と変貌（交通と街の発展、商店街の変遷、団地の誕生）
- 第二章 戦争と平和への願い（二・二六事件、戦災の記憶、原水爆禁止署名運動）
- 第三章 時を映す川と水路
- 第四章 ゆかりの人々（作家、画家、彫刻家、科学者など）

1947（昭和22）年の空から見た荻窪駅周辺



北口の駅前に並ぶ細長い建物は、戦後のヤミ市に由来するマーケット。タウンセブンもマーケットがルーツでした。
(写真 国土地理院)

【ご来館される方へのお願い】◆発熱や咳など風邪の症状がある方、体調がすぐれない方はご来館をお控えください。◆来館時はマスクの着用をお願い致します。◆入館時に手指の消毒や手洗いをお願い致します。◆館内では2メートル程度、人と人との間隔をあけてください。◆入場の制限を行う場合がありますので、ご協力ください。

会 場：杉並区立郷土博物館分館 西棟 1 階展示室
杉並区天沼 3-23-1（天沼弁天池公園内）
JR・東京メトロ丸ノ内線「荻窪駅」北口から徒歩 10 分
※車でのご来場はご遠慮ください

開館時間：午前 9 時～午後 5 時

観 覧 料：無料

休 館 日：毎週月曜日・毎月第 3 木曜日（祝日の場合は翌日が休館）
年未年始（令和 4 年 12 月 28 日～令和 5 年 1 月 4 日）

電 話：03-5347-9801

QR

■会期中 毎週土曜日 午後 2 時～4 時
パネル執筆者が会場で質問にお答えします

